

公開講演会

20世紀における SLA の軌跡と 21 世紀における 課題と展望

講師

佐野 富士子 氏

(常葉大学特任教授、前横浜国立大学教授)



Designed by starline / Freepik

第 1 部 (13 : 30 ~ 15 : 00)

「SLA は人間の言語習得をどこまで明らかにしたのか」

第 1 部では (1)SLA 研究とはどのような研究分野であるのか、(2)1960 年代に始まったとされる研究領域がどのような発展を遂げてきたのか、(3) どのようなアプローチで解明が試みられてきたのか、(4) 今、主流のアプローチは何か、(5) どこまで明らかになったか、について解説します。また、グループワークを通して、第二言語習得のプロセスを解明するデータ分析の楽しさと興味深さを味わって頂きます。

第 2 部 (15 : 20 ~ 17 : 00)

「SLA の直面している課題は何か、それをどのように解明しようとしているのか」

第 2 部では、(1) 今では SLA 研究の主流となった教室における第二言語習得 (Instructed Second Language Acquisition: ISLA) とはどのようなアプローチであるのか、(2) 何が研究課題なのか、(3) 主な研究トピックはどのようなものがあるか、(4) 喫緊の課題は何か、(5) 課題探求のためにどのような問題を解決しなくてはならないのか、について解説および問題提起します。また、参加者の皆様には、所属校ではどのような対応が可能かグループでディスカッションして頂きます。(予約不要・入場無料)

日時 : 2019 年 7 月 13 日 (土) 13:30 ~ 17:00

会場 : 立教大学池袋キャンパス 11 号館 A301 教室

主 催 : 立教大学英語教育研究所

連絡先 : 鳥飼慎一郎 Ph. D. (立教大学名誉教授、英語教育研究所所員)

E-mail: tori@rikkyo.ac.jp

担当者 : 高橋里美 (立教大学異文化コミュニケーション学部教授、英語教育研究所所長)